



今季からプロ野球へ 強肩と高い捕球技術の捕手

安竹俊喜

プロ野球選手（広島東洋カープ）

昨年10月、「2024年プロ野球ドラフト会議」で、市内出身の安竹俊喜選手が広島東洋カープからドラフト育成3位の指名を受けました。安竹選手は、強肩と高い捕球技術が魅力の捕手（キャッチャー）で、今季からプロ野球選手としての活躍が期待されています。安竹選手にお話を伺いました。



野球を始めたきっかけは？

小さな頃から、家の前でバットとボールを持って遊んでいました。本格的に野球を始めようと思ったのは、2009年のWBC（ワールド・ベースボール・クラシック）でのイチロー選手の活躍を見てからです。小学3年の4月から大富少年野球クラブに入りました。

学生時代の思い出は？

大富中学校の野球部で副将としてチームを引っ張る大変さを経験しました。実力を持ったメンバーがそろっていたのに、県大会で優勝できなかったことは今でも悔しく思っています。

静岡高校ではレギュラーになれず、サポートに回る立場になりました。高2の春にチームが甲子園選抜（選抜高等学校野球大会）に出場を果たしましたがベンチに入らず、また、高3の夏の甲子園（全国高等学校野球選手権大会）では、控えの捕手としてチームを支えました。振り返ると、高校で試合に出られなかった悔しさが、今につながっていると感じます。

静岡大学に進学し、2年の春に正捕手として、その年の静岡学生野球春季リーグ戦を優勝。続く東海地区大学野球連盟春季選手権大会も制覇。チームとして8年ぶりに全日本大学野球選手権大会に進出したことは思い出深いです。本格的にプロを意識したのはこの頃です。

プロ野球選手としてドラフトで指名を受けた時の気持ちは？

「本当に選んでもらえたんだ」という驚きがあり、その後うれしいという気持ちが入り込んできました。いろいろなご縁や周りの皆さんの支えがあってこそその指名だったとありがたく思っています。

自身の強みはどこですか？

肩の強さとキャッチング（捕球）技術です。その2つは誰にも負けたくないと思ひ、練習に励んできました。球団のスカウトからも「肩が一番の魅力で、二塁への送球タイムが1.8秒という、伸びていくような送球が強み」と言っていました。

この送球タイムはプロ入団後ももっと伸びると考えています。

今後の目標は？

自分の持ち味である肩やキャッチング技術をより一層磨き上げ、早く一軍の舞台でプレーしている姿を見せられるように頑張ります。

そして、いつか「安竹選手のキャッチングを参考にしています」と言われるような選手になりたいです。

市民の皆さんへのメッセージを

23年間育ててきた焼津は、すごく温かいまちだと感じています。お世話になった焼津への恩返しとして、自分が活躍している姿を見せて、市民の皆さんを勇気づけられたらと思っています。焼津の皆さん、応援をよろしくお願いします。



Profile 安竹俊喜

2001年焼津生まれ（23歳）、プロ野球「広島東洋カープ」に所属（捕手・育成選手）。身長178㌢・体重85㌔。右投右打。大富中学校卒。静岡高校から静岡大学へ進学。静岡大学では正捕手として活躍。2024年ドラフト会議（昨年10月開催）にて広島東洋カープより育成3位の指名を受け、今季からプロ野球選手となる。

サイン色紙をプレゼント

安竹俊喜選手のサイン色紙を抽選で3人にプレゼントします。

応募方法

次のいずれかの方法で応募する。

■応募フォームから応募

右の応募フォームから応募する



応募フォーム

■はがきで応募

住所・氏名・「広報やいづ」を
読んだ感想を記入し、郵送する

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

応募期日 3/19(水) (消印有効)

応募先 ☎425-8502 本町2-16-32

シティセールス課 ☎626-2145



焼きいも大会（2/9日開催）

Profile 小川おやじの会

小川地区の小学生のいる父親ら有志14人で2002年に結成。小学校行事の補助をはじめ、独自イベント（お化け屋敷大会、焼きいも大会）の開催などにより、地域の子どものための育成に貢献してきた。現在はOBを含めて約40人で活動している。

まちなり街パワー!!

街の活力となっている、きらりと輝く人や団体の皆さんをインタビュー形式で紹介いたします。

小川小学校に子どもを通わせる父親を中心に、2002年に「小川おやじの会」を立ち上げました。以来、地域の子どものためにと思い、夏の「お化け屋敷大会」と冬の「焼きいも大会」を中心に活動しています。



～地域をつなぐ父親有志の集まり～

小川おやじの会

設立当時は、子育てに理解を示す父親はかなり少なく、「仕事が忙しい」と言って子育てを母親任せにするという父親がほとんどでした。子育ては父母のバランスが大切です。積極的に関わることによって子育ての喜びを分かち合いたいという思いから会を立ち上げました。

子どもを通じて、地域で仕事以外の人間関係ができるのも「おやじの会」の活動のメリットと感じています。男性も仕事とのバランスを取りつつも、育児に積極的に参加し、地域とのつながりを深めたいと思います。

県教育委員会から、先日「子供を育て地域活動団体表彰」をいただき、大変ありがたく思っています。他の地域でも「おやじの会」が設置され、地域の子どものために父親が活躍することを期待しています。

健康に関する悩みにお答えします

保健センターでは、市民の皆さん一人一人に合わせた健康相談・栄養相談を行っています。年に一度の健康診断の結果を基に、食事や運動などの生活習慣の見直しを一緒に考えませんか。問合先 保健センター（市役所アトレ庁舎1階） ☎627-4111



相談先一覧はこちら

☑ 日常を振り返ろう

毎日の生活を振り返って、気になるものはありますか。下記の項目にチェックしてみましょう。

	行 動
<input type="checkbox"/>	のどがよく乾く、多尿、多飲である
<input type="checkbox"/>	物がゆがむ、蚊が飛んでいるように見える
<input type="checkbox"/>	傷が治りにくい

一つでもチェックがつく場合は、糖尿病や糖尿病の合併症が起こっている可能性があります。

自覚症状が無く、普通に生活できているから大丈夫と思っけていても、あなたの血管が今も傷み続けている可能性があります。傷み続けると、脳卒中や心筋梗塞、腎不全などの危険があります。

☑ 健診の結果を確認しよう

健康診断の結果を確認して、当てはまるものはありますか。下記の項目にチェックしてみましょう。

	行 動
<input type="checkbox"/>	健診を受けたら気になる項目があった
<input type="checkbox"/>	「健康のために何かした方がいいのかな？」と思う
<input type="checkbox"/>	血糖値や血圧が高いとどんな影響があるのか知りたい

上記のような疑問やお悩みに、保健師や管理栄養士が食事や運動などの生活習慣を確認しながらお答えします。



チェックがついた人や心配な事がある人へ 気軽に相談を

私たちが訪問します

● 健康・栄養相談

対象 市内在住の人
日時 平日 9:00～11:00、13:30～15:30
申込方法 保健センターに電話で予約する

● 個別家庭訪問

対象 国民健康保険に加入していて、特定保健指導対象者や生活習慣病重症化予防保健指導対象の市内在住の人
※事前連絡なして訪問する場合があります。



出張版 病院広報誌 ひだまり HIDAMARI Vol.20

問合先 市立総合病院 病院経営戦略課 ☎623-3111(代)

ケア看護、感染管理、手術看護、皮膚・排泄ケア、摂食・嚥下障害看護などの分野で活動しています。

認定看護師の役割

以下の実践・指導・相談の役割を果たします。
【実践】個人、家族や集団に対して、熟練した看護技術と知識を用いて、水準の高い看護を実践する

【指導】看護実践を通じて看護職に対し指導を行う
【相談】看護職などに対して相談やアドバイスを行う

認定看護師は、院内と院外の調整役として働き、看護職だけでなく医療従事者、患者、家族、地域の住民の皆さんの健康のために幅広く活動しています

病院ホームページをリニューアルしました

2/17(月)に、当院ホームページをリニューアルしました。

見やすい・分かりやすいデザイン

知りたい情報を容易に得ることができ、より見やすくなるよう、ホームページのデザインとページ構成を全面的に見直しました。誰もが利用しやすいホームページとなるように、全ての利用者に易しいデザインになっています。

モバイル端末に対応

スマートフォンやタブレットなどのモバイル端末での閲覧を想定し、閲覧する端末の画面サイズに応じて、自動的に表示が最適化されるようになりました。

特設サイトの紹介

■地域周産期母子医療センターサイト
当院は、産科・小児（新生児）科を備え、周産期の高度な医療行為を常時担う医療機関として認定されています。当サイトでは、安心して出産できるよう、出産費用、入院中の生活、妊婦健診の流れ、助産師外来、プレママクラス、立ち会い出産などの妊娠から出産に関わる情報について分かりやすく紹介しています。

■病院職員採用サイト～地域の人々の健康を私たちと一緒に支えませんか～

医師をはじめ看護師、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、栄養士、調理師など病院全体の求人を掲載しています。

職種ごとに求める要件や条件だけでなく、病院の理念・概要をはじめ、職場・働く環境の紹介、スタッフインタビューなどを掲載し、入職を考えている人に当院の特徴を分かりやすく説明しています。

問合先 病院総務課 人事医局担当 ☎623-3111(代)